

泥にまみれるほど熱くなる

大 正から梶原川沿いを3kmほど遡ったところで右に折れ、支流の中津川を奥へ奥へと6km程入っていくと、中津川の集落がある。

中津川といえは、どろんこ運動会！これがとてもおもしろい。今年で4回目となったこの運動会は、毎年8月初旬の日曜日に行われる。運動場は旧中津川小学校の前の田んぼ。地区内外から大勢の老若男女が集まって来る。競技は、騎馬戦・どろんこリレー・相撲やボール捕り等どれもこれも、泥んこになるように考えられている。参加者たちは、泥にまみれるほどに熱くなってくる。まるで子ども。見ている方も、手を



たたいて笑ってしまう。競技が終わると、参加者も、裏方の人も、ただ見ていただけの人も、みんないっしょに「打ち上げ」をすることがまた、このイベントの魅力らしい。

美しい久木の森風景林

中 津川には他にも大きなイベントがある。春には「びんびまつり」という魚釣り大会、秋には「もみじまつり」という音楽祭。どちらも中津川渓谷久木

ノ森風景林というところで行われる。久木ノ森風景林は、中津川トンネル北口を出てすぐ左に折れた辺りにあり、ケ



ヤキの林がとても美しい。

そのケヤキ林と透明な中津川川が一体となった絶好の場所がキャンプ場となっている。山に登れば、ベニドウダンツツジが群生していて、春には花が、秋には紅葉が、ともに見ごたえ十分ということである。

また、久木の森の水は土佐の名水40選に選ばれたほどの清らかさである。



地域再生への気概

中 津川の人たちは、地域再生のために、思いつくものは何でもやってみるといふ気概に溢れている。切実さを胸にしまいこんで、徹底的に明るくやっている。

地元、他所（よそ）の区別なく、中津川が好きな人なら誰とでも手をつなぐことができる、熱き賢者たちである。

知ってるようで知らない私たちの町 ⑤

地域再生への気概溢れる熱き山里

大正

中津川

